京城日報 夕刊 十一月廿三日（月）

カーバイト 機械油 京城南大門通三丁目 川勝京城支店

調査の範圍が重要なる折衝點

日本と聯盟との主張には全支と滿洲との相違

【パリ廿一日發電】二十一日の公開理事會で決定せる支那調査委員設定に關する理事會の決議案は二十二日中にドラモンド事務總長の手許で起草し豫め各理事に内示さるべくその結果聯盟と日支間にその内容につき重要會議が行はれるものと諒解される、而して其の一重要點として調査範圍を日本は支那全部とすべく主張してゐるが理事會としては目下のところ滿洲に限ることに傾いて居り、これが日本側との折衝點となるであらう、又ブリアン議長は調査委員の事務開始と共に戰爭行爲の發展を見ぬ樣何等かの形式において明かに宣明するだらうと豫期されてゐる

調査委員會と日本の要求

最後的決定迄には數次の私的交渉を要す

【東京電報】廿一日の理事會で採擇された日本提案の支那調査委員會に關する決議案はブリアン議長の手で起草され日支双方の内諾を得た上で公開理事會に上程し最後的決定を見ることゝなるが、日本政府は右決議案を左の如きものと爲すことを要求してゐる

一、日支兩國の九月三十日の理事會決議が依然有効なるを想起しこれを遵守しつゝあることを聲明す

二、理事會は日支兩國間に國際平和又は兩國間の良好なる諒解を攪亂せんとするの虞れある事態に付き調査の爲め調査委員會を設ける、右委員會は

イ、日支兩國の懸案解決の直接交渉に關與せざること

ロ、日支兩軍の滿洲における行動に付き何等の批判的言動を爲さざること

なほ「委員會の報告作成が終るまで理事會は日支紛爭に關し論議を停止すべきこと」の一項を附加するやう提議する筈である、調査事項の範圍は滿洲に限ることなく交渉に期限を附することにも反對すべく右調査委員會が最後的決定を見るまでには、なほブリアン議長と日支代表間に數次の私的會合が行はるべしと見られてゐる

新嘗祭

宮中祭祀の大祭の一なる新穀を獻ずる新嘗祭は秋晴れの今二十三日午前十時より朝鮮神宮において執行された、宇垣總督に代りての本日の幣帛供進使たる今井田政務總監は昨夕より潔齋、狩衣、股肱隊を從へて神宮勅使殿に參進し、神宮の祝詞、今井田供進使の幣帛を奉りたる後、文官總代林財務局長、武官總代宮川府四十旅團長、各道總代松本京畿道知事、京城府尹松井府尹の參拜ありて式を閉ぢた、なほ本年の新穀たる供新粟耕者は白米は全南長興郡長興面金子謙氏、粟は平北龍川郡楊川面金成奎氏であつた

我訓令 芳澤大使より詳細説明す

【パリ廿二日發電】芳澤大使は調査委員派遣に關する東京よりの訓令に接したので二十二日午後六時ブリアン議長を訪問し調査委員に關する日本案の内容を詳細説明したが、芳澤大使は辭去に際し（ブリアン議長が行けるべしと見られてゐる）

日曜日でも盛んに内交渉 各國代表の活躍

【パリ廿二日發電】二十二日は日曜日にも拘らず芳澤大使がブリアン議長を訪問會見し支那調査委員派遣に關する日本案の内容を詳細に説明した外各國代表間に盛に外交上の活動が行はれ、松平大使は英代表サイモン外相と會見し日本案を傳へたが、サイモン外相は即答を避けとくと研究しようと述べた、一方支那代表施肇基氏はドーズ大使と會見しサイモン外相は松平大使と會見後ドーズ大使、ドラモンド事務總長兩氏に會見したが會見後の内交渉は明二十三日も續行される

含みを殘してきたと言はる、芳澤大使の説明大要左の如し

日本は佛、英、米の三代表よりなる委員會を提議する、この委員會には日支兩國代表が附隨せしめられるであらうが勿論各委員に秘書や通譯が隨行するものであるが、日本は委員を三名或は五名と限定するものでないが委員會は小規模の方がよいと思はれる、而して委員會は日本の利益のボイコットその他多數の日支間を危機に導いた支那と滿洲における一般狀態の調査に當るものであるが、日支の直接交渉に關せず日本軍の行動を監視せざるものでなければならぬ

芳澤大使提議

【パリ廿二日發電】本日芳澤大使は理事會議長ブリアン氏に對して聯盟が派遣すべき支那調査委員を英佛米等の三國より一名宛選びか行される

責任は支那

黑龍江事件に關し・日本の反撥的回答 重光公使より送達

【上海廿二日發電】重光公使は黑龍江事件に關し十八日附の支那側抗議に對し本日國民政府に日本政府の反撥的回答を送達した、その要旨は

本庄軍司令官の馬占山に對する三項目の要求は内政干渉に非ず、又日本軍の齊々哈爾方面進出は嫩江鐵橋修理不能行と馬軍の不當なる我軍攻擊に基因するもので、今回の責任は馬軍及び馬軍の非行を抑制せざりし國民政府にあることを强調したものである

撤兵抗議 重ねて國府より日本政府に通牒

【南京廿一日發電】國民政府外交部は廿一日付を以て日本政府に對し重ねて極東平和の恢復のため日本軍の完全なる撤退を要求する長文の抗議通牒を發した

杉村事務次長 ドラモンド氏と會談

【パリ廿二日發電】聯盟事務次長杉村陽太郎氏は今朝支那調査委員會につき日本支那よりも一名宛世話係を出すことゝされたしと提議した

出淵大使説明 米國々務卿に

【ワシントン廿一日發電】出淵大使は二十一日午後國務省にスチムソン長官を訪ひ支那調査委員會に對する日本の態度につき説明するところあつた

最後的帝國の回訓を芳澤大使に發送

公開會議は廿五、六日頃

【東京電報】幣原外相は芳澤大使よりの請訓に接し二十二日午前十一時大臣室に永井次官、谷アジア局長、白鳥情報部長を招致し首腦會議を開き同請訓に對して愼重協議の結果直ちに芳澤大使に回訓を發したが、右は理事會の決議案に對する帝國政府の最後的意見を表示したるもので極めて重要視されてゐるが、芳澤大使は右回訓によつてブリアン議長、サイモン英外相、ドーズ米大使等に政治的接衝を續けて居るが今明中には大體の決議案文の成案を得て二十五日若しくば二十六日頃理事會公開會議を開き決定の上議案を見る模樣である、目下の大勢は大體日本側の主張が通る模樣で調査員は支那全體に亘り實情視察をなす事となるものと信ぜられ、右調査委員は支那側の主張するごとく裁判的性質を帶びざるものと見られ、よつて目下パリにおける政治的接衝は各國政治家より觀ら支那側の態度に當るもので支那側の態度は極めて注目されてゐる

駐在外國武官 滿洲視察團

英米佛等五國武官 けさ釜山上陸北行

【釜山特電】滿洲事變の實況觀察の爲め今廿三日朝釜山へ上陸した日本駐在外國武官シムソン中佐（英）マックロイ中佐（米）レッチマン少佐（ポーランド）バロン少佐（伊）、サロゼ中佐（アルゼンチン）一行は參謀本部附諫山少佐に案内され一旦釜山市中を觀察した後北行した、滿洲視察は約一週間の豫定であつて歸途は奉天より自由行動を執るとの事である

松岡正男氏

京城日報社長松岡正男氏は今回大毎東日兩社の編輯顧問として復社、主として東京にあつて主に殖民地關係の事項を取扱ふことになつた、なほ氏の東京の住居は左記の通り

東京市外高田町雜司ヶ谷上屋敷

黑龍江省奪還

學良、馬占山に嚴命 馬占山省政府開設

【奉天廿二日發電】チチハル來電によれば馬占山は廿一日夜海倫に到着し直ちに同地に省政府其の他の各機關を開設し、又學良は張海鵬、萬福麟兩氏に指示をなし、これに對し學良は海倫に留し現在地附近において實力を保持し且つ馬占山、李杜兩氏と聯絡し日本軍がチチハルを撤退せば速かに黑龍江省を奪還せよと嚴命した

祭日氣配

（十一月二十三日）（商況大阪電話）

▲株式 仕手關係過剰なる折柄聯盟への强硬態度と假談政局大動搖懸念に形勢頽る注目され氣配手堅し

大新 五八、八〇 新東 一一八、五〇

○鐘新 六七、三〇 日產 一八、四〇

▲期米 緊ぎと小口嫌氣一巡に底堅く現境次第にて氣配小堅し

▲絲糸 氣重し

米綿繰上高

（大阪電報）十一月十四日調査の第七回米綿繰上高は千四百二十一萬俵で前回より二百十八萬俵の增加である

人

◇西田勝市氏（東亞興業支配人）太平洋會議參列の歸途廿三日午前九時四十分北より、入城朝鮮ホテル

◇平山與一氏（大日本酒類釀造株式會社支配人）廿三日朝入城山本旅館へ ◆鈴木福一氏（鎭南浦府會議員）同上

◇西川卓郎氏（大田電氣重役）廿二日夜入城不知火旅館へ

◇清水宗一氏（南朝鮮電氣主事）廿二日夜入城前岡へ

◇土井將氏（岡山縣會議員）朝鮮視察のため廿一日夕入城、府内古市町令兄土井一義氏方に滯在中

あすの天氣（24）

颱風は琉球の南方海上にあつて北進しつゝあるまた滿洲の北部には低氣壓があつて東進し高氣壓は本邦の東北地方から日本海を經て半島に擴つてゐる全鮮概ね天氣は良く穩穩である明日は曇り勝ちであるが良い

豫報 曇一時晴

昨日最低 [illegible] 今日正午 [illegible]

「茂平次兇状」本日休載

安達内相の投石

理想論で片付けらる

協力内閣は今のところ出來ぬ

現狀の儘難局を打開 兩相會見の顛末發表

【東京電報】安達内相は二十二日午後若槻首相と會見後官邸に山道幹事長を招致し協議の結果、同日の會見に於て安達内相より不在中の政界諸問題に對する意見を述べた後、昨夜の聲明發表は偶々自分の話が揣摩臆測の種となつたのでこれに對する自分の意見を述べたものであると述べ、これに對し首相より内相留守中の諸般の事項を報告し、昨夜の聲明の意味が自分の考へ通りであつたことを喜ぶ併し目下の所は協力内閣は至難であると述べ、内相も全く異存なしと答へ、協議の結果現狀のまゝ現下の難局打開に邁進すべしといふに意見一致し現狀のまゝ押し進むことゝなつた

現狀の體系で既定方針に直進

黨出身閣僚に首相諒解を求む

【東京電報】若槻首相は二十二日午後安達内相と會見後、同日午後四時半より安達内相を除く黨出身閣僚を駒込の私邸に招致、井上、町田、小泉、櫻内、田中の各相參集、川崎書記官長もこれに參加し先づ若槻首相より安達内相と會見した顛末に關し詳細報告したが、首相は内相の協力内閣說につき安達君の提唱してゐる協力内閣論は理想としてはまことに結構なことだが、實際上不可能事であるから自分としては現狀の體系をもつて既定方針通り直進したいとおもふ、諸君においても自分の意を諒して重大なる時局に當つてもらひたいと希望したに對し、各閣僚はいづれも首相の意を諒として、われわれは首相の方針に從つて與黨との連絡を密にして萬遺漏なきを期す旨を告げ、今後の對議會策につき種々意見交換をなし午後七時二十分散會した、なほ主通に歸省中の原脩相も首相の招電に接し同夜歸京官邸にかけつけ首相より右の如き

内相の意見は單なる理想

安達内相と會談後 若槻首相語る

【東京電報】若槻首相は安達内相と會見後左の如く語つた

重大時局に善處せる今日政治家として種々考慮することは當然である、内相は豫ねて一つの意見を持つてをりこれを昨夜發表したのである、今日この事に就いて訪問を受け種々腹藏なき意見を交換したが、内相の意見は一つの理想であつて私は種々の事情からこの理想に依る譯には行かぬ、内相の昨夜の聲明は單なる理想で實行に移る譯ではない、今後とも何のわだかまりもなく國務を處理することになるであらう

たゞ時局の推移を靜觀

首相と會見後 安達内相語る

【東京電報】二十二日午後若槻首相を訪問した安達内相は會見後語る

今日首相を訪問し昨夜の聲明書と同樣自分の意見を率直に開陳し種々意見を交換したが、結論は首相は自分の意見は認めるが事實上實現困難であるとした、自分は政友會に積極的に行動することなど考へてゐない、目下のところはたゞ時局の進移を靜觀するのみだ

當分樣子を見る外なし

櫻内商相語る

【東京電報】櫻内商相は二十二日安達内相と會見後左の如く語る

五相會見では現狀維持を申合せた譯ではない勿論この際協力内閣ができるなら結構なことで、この意味から安達内相の聲明書も決して不穩當なものではない、併し政友會の態度も判然しない今日、當分樣子を見る外あるまい

江木前鐵相 ひそかに歸京

【東京電報】先月中旬以來病氣保養と稱して東京から姿を消し九州各溫泉場を巡りし閑かに靜養しつつ中央政界の成行を眺めてゐたあつた前鐵相江木翼氏は安達内相の聲明書を發表した廿一日夜ひそかに歸京し麻布東鳥居坂の私邸に入り訪問を嫌つて特に一切の訪客を避け政局の成行を靜觀してゐる

協力内閣は實に危ない話

耳を傾ける要なし 翰長首相に進言

【東京電報】二十二日朝の若槻首相、川崎翰長の會見は三時間の長きに亘つたが川崎翰長は首相に對し政民協力内閣の如きは實際問題として成立不可能である、又政友會においては幹部の連動を拒否し單獨内閣が總辭職すれば政友會に行くものと見るのが至當である、然かも政友會内閣の立場を以てしては時局收拾は出來ると思はれるから現内閣は實現不能の協力内閣說等に耳を傾けず飽くまで時局收拾に當るべきであると若槻首相に强硬な意見を進言し首相もこれに同感なる旨を答へ愈々明君のみでは安達内相の眞意を分らぬから直接會見の上態度を決することゝなつた

現狀維持を説く

田中文相の訪問を受け 長老山本達雄男

【東京電報】田中文相は二十二日午後三時牛込南町の私邸に民政黨の長老山本達雄男を訪問、安達内相の聲明問題につき意見を交換したところ、山本男は安達君の聲明はその眞意が奈邊にあるか諒解に苦しむ、現下の時局は現狀に依つて押し切る以外方法はないに拘らず今日種々の策動をなすが如きは甚だ面白くないと思ふと時局收拾につき現狀維持を强調した、文相は午後四時過ぎ町田農相を訪問しこの會見の顛末を報告して種々協議するところあつた

内相排撃の火の手揚がる

商、農、文三相會合

【東京電報】安達内相の聲明書問題に關し二十二日朝來各方面に奔走した櫻内商相は安達内相と會見の結果同日午後二時過相官邸において町田農相、田中文相等と會合し、先づ商相より安達内相と會見した顛末につき安達内相は協力内閣について既に若槻首相と諒解を遂げてゐると述べて協力内閣組織につき策動せることを認めた、併し若槻首相の眞意は過般黨員の聲明を以てするところに依れば内相の言明とは相違してゐると報告した、これに對し町田農相および田中文相は安達内相が斯かる重大聲明を發表し策動したと言ふなら事實重大である、我等は斯かる態度を斷乎排擊せねばならぬ、而して結着するところは安達内相が罷めるか内閣總辭職するかより外ないが、内相首相の會見の結果を待つて態度を決したいと述べ一先づ散會した、しかして田中文相は山本男を、櫻内商相は井上藏相を訪ふてそれぞれこの顛末を傳へたところ何れも内相の態度に不滿の意を表すところあつた

政友會は飽迄單獨内閣主義

園公を訪問して久原氏總裁に進言

【東京電報】政友會久原幹事長は二十二日午前西園寺公を訪問午後四時歸京すると同時に犬養總裁を訪問し老公との會見顛末について詳細報告をなし

今回安達内相に依つて提唱された聯立内閣は我黨の主張と相容れない異つた政策をもつて立つてゐる兩黨間に政黨が突如として提携するが如きことは政黨としての自殺である、故にこの際一切の誘惑を排除して一路單獨内閣を以て邁進する決心である

と述べた、なほ内相から聯立内閣につき何等かの交渉のあつた場合には虚心坦懐にこれを迎へると共に各種の場合における對策をも採

政局に憂ひなし

民政黨の打電

【東京電報】民政黨は安達内相の聲明書と政局に對し地方に相憂を抱かしむる事を避けるため二十二日午後山道幹事長の名を以て所屬貴衆兩院議員及び各府縣支部長宛に左の如く打電した

安達内相の聲明書はたゞ安達内相の信念を語り演習行の車中談に對する誤解を解かんとしたる外他意なし政局は何等憂ふ可べき事なし御安心を乞ふ

協力内閣の實現は必要

松田前拓相談

【東京電報】協力内閣の急先鋒と見做された松田源治氏は二十二日午前十一時半安達内相を訪ひ今後の對策につき協議したが、會見後松田氏は語る

この際舉國一致内閣の實現は極めて必要だ政友會だつて表面は反對してゐる樣でも肚は違ふよ現内閣が總辭職したら次に來るものは協力内閣以外にはないよ

一致團結

邁進を申合す

【東京電報】町田農相は二十二日午後一時十分若槻首相を私邸に訪問し、安達内相の聲明書に對する首相の眞意を聽取し自己の意見を開陳すると共に、時局對策につき四十分間に亘り種々重要協議を遂げ同五十分辭去して官邸に歸り待ち受けてゐた櫻内商相、三木武吉、小山松壽、山田道兒諸氏の外田中文相等も來邸し農相の若槻首相訪問、櫻内商相の安達内相訪問の結果により兩相の意見も明瞭となつたのでこれに基づき重大時局に處する意見の交換を行ひ、一致團結して進むべき方針に關し協議をとげた

家計簿 一冊づゝ贈呈する 主婦之友（十二月號）

見よ!! 此の大賣行を

一家一冊 ぜひ必要な新式の家計簿を全讀者に一人殘らず贈呈!!

▲これを用ふればキット自然に貯金の出來る仕組の家計簿!!
▲ソロバンなしで簡單に計算の出來る便利な新案の家計簿!!
▲家計簿を附けた事のない方でも自由に附けられる家計簿!!
▲これ一冊で二年ぐらゐは使用される非常に重寶な家計簿!!
▲何時からでも自由に使用することの出來る便利な家計簿!!

（附録第一）食料品の榮養一覽表 榮養研究所から發表された百五十種の日用食品の榮養分を一々繪畫で說明したもので大評判!!

（附録第二）子供冬服實物大型紙 縫ひぐるみ人形實物大型紙 流行の冬向きの子供服が此の型紙通りに裁ちさへすればどんな素人の方にも自由に仕立てられます。この型紙ものが大評 流行の縫ひぐるみ人形も可愛いでいろ〳〵出來ますとて判です

オフセット二色刷のスバラしい家計簿を贈呈

主婦之友 十二月號 附録つき 號は三大 定價五十錢 送料五錢 賣店に賣切のときは東京神田駿河臺の主婦之友社へお申込みください。

チヽハル戰線に於ける 龍山部隊の戰死傷者
戰死九、重輕傷卅七名に上る

北滿小新屯を中心とした激戰に參加した龍山歩兵第〇〇聯隊の損害は甚大たりとのみ通信あつただけで、その詳細不明だつたが二十三日午前十時に至りチヽハルに進駐した山縣聯隊長から龍山留守隊に宛て長文の公文電報があり戰死者九名重輕傷者三十七名行衛不明一名の姓名が判明した 聯隊本部ではそれ〴〵戰死者の遺族に通知した。戰死者、重輕傷者左の如し

戰死者
大尉 衣笠繁一
伍長 小松進
一等兵 中原正義
同 三浦龍馬
同 池見正和
上等兵 竹末種大
一等兵 松尾一雄
二等兵 竹下一枝
上等兵 今田誠

重傷者
中尉 内山日出丸
特務曹長 西本傳介
伍長 西久保源太郎
軍曹 篠原清次
伍長 増田三郎
一等兵 尾家美英
同 炭一常次郎
二等兵 八田政郎
同 藤岡暸
一等兵 山田定作
二等兵 吉田茂夫
上等兵 濱田金次
一等兵 藤原利代吉
同 澤井慶太郎
同 栗原盟
同 井手浩

輕傷者
少尉 小屋迫要
下士 二名
兵卒 十八名

行方不明
歩兵上等兵 巻野一美

以上名でいづれも負傷者である旨二十三日夜第〇〇旅團長から電報通知があつた

大勝利の素地を作つた武勲者
最も堅固な要塞を突破 留守副官の賞揚

龍山〇〇聯隊の三間房激戰における戰死傷者報告電文を手にして大泉留守隊副官は語る

只今報告を手にしたが、これによつて見ると聯隊はいかに三間房戰において激戰をなしたかゞ窺知される、三間房は黒龍軍が最も頼みとした要塞堅固の陣地であつて、我が聯隊はこれに向つて突進し、從つて激戰であつたのだ。要するにこの堅固なる陣地の奪取をまつて全線火蓋が切られたもので、昂々溪の激戰大勝利は當聯隊の三間房奪取によつてその端緒を見たといふべく實に偉大として稱賛に値すべきものである。深く戰死者の靈をなぐさめたいわけである

騎兵の犠牲者 藤井中尉外二名

龍山騎兵〇〇聯隊の大興附近の戰鬪における犠牲者は藤井中尉、岩本上等兵、片岡一等兵

愁色深き 官舍街 悲喜交々臻る

四十數名の多數犠牲者を出した龍山歩兵〇〇聯隊の官舍街は公報の達した朝に至つてから深い憂愁に包まれたその刹那である、すでに戰死を覺悟をしてゐた家ではその事實の通知をうけて一層悲みを深くし戰死を覺悟しながらもまだ存命してゐると知れた家では嬉しさに泣いて歡喜し負傷したのみとききいてゐて事實が戰死として通知をうけた家では谷の底につき落されたほど悲愴色を失つて悲嘆にかきくれてゐる悲壯の空氣漂ふ中にもかくした悲喜交々のシーンは描かれたが早くも戰死者の留守宅には哀れにも門戸に『忌』の貼紙がされそれ〴〵近親者あつまつて遺族を慰めるとともに名譽の戰死者の冥福を祈つてゐる今はすでに約二ヶ月の前出征當時の賑やかな誇りの街もいまは嘆きの街と化して到るところ愁色が漂ふてゐるのも哀れな情景である

軍人として本懷
この上は冥福を祈るのみ 衣笠大尉夫人の涙

名譽の戰死者衣笠繁一大尉の留守宅では去る二十日非公式の報せをうけて以來た子夫人はすでに悲壯な覺悟を定めてはゐたものゝ負傷してまだ存命してゐるとの一部の噂もあつてすでに四日間も半信半疑でひたすら公報を待つてゐたが二十三日朝の公報を受取るやさすがに氣丈な夫人もその刹那には失心せんばかりに慟哭し涙にかきくれてゐるが近親者達に慰められながら

三日も前から覺悟してゐましたが、やはりまだ存命してゐるときかされてはそれが眞實かとも戰死を疑つてゐましたが今となつてはもはや何んとも致しかたはありません、戰死は軍人としての本懷であるとかねて主人も申してゐましたので、女々しいことをいはずこの上は只冥福を祈るほかはございません

とせきくる涙を押へながら健氣に心境を語つてゐた、同大尉は二十八期の士官學校出身で兵庫縣肥後郡相川村の生れで極めて剛膽で上下の信望も厚かつた今年三十八の青年將校であつた家庭にはたね子夫人との間に茂章(一〇)君を頭にとし子(八)倫子(六)茂樹(二)さんの遺兒がある

派遣部隊に 弔電を發す

廿三日午前十時龍山〇〇聯隊本部到着のチチハル占據山縣聯隊長よりの戰傷者報告電報に對し龍山〇〇聯隊黒崎留守隊長は同日午後二時卅分左の如き弔電を發した。

赫々たる御戰勝を祝し數次に亘る御奮鬪を偲び併せて名譽ある戰死者の靈を弔ひ戰傷者を憫む。なほ今後の御健康を祈る

多勢に無勢 惡戰苦鬪した
朝鮮部隊の勇戰を 青木騎兵大尉語る

去る十二、三、四の三日間に亘り大激戰を演じた昂々溪の戰鬪に參加し戰鬪を目撃した龍山騎兵第廿八聯隊青木武士大尉は本日午前十時四分北より龍山驛着直に戰況報告のため歸隊したが、當時の激戰をしのびながら左の如く語る

昂々溪の戰に私も參加しましたが、敵軍は我が軍に十倍する多數であり、加ふるに零下二十度の寒さのため四肢の自由を失ひ、全くの苦戰に陥りました、然し我が軍は寡兵を以て勇敢に鬪戰し敵軍を撃退しましたが、殘念な事には勇敢な近藤上等兵は名譽の戰死を、藤井中尉は重傷を負ひました。昂々溪の戰は全くの惡戰で騎兵二聯隊の數名の斥候は全滅した程でした北滿は目下物凄い寒さでありますが皇軍の士氣は頗る旺盛で誠に喜ばしい有樣です

南陸相を泣かせた 貧しい兒童の慰問

零下卅度の北滿の曠野に帝國の生命線を死守するわが派遣軍將卒に對する國民の感謝は國民各層部に殺到する夥しい慰問金、品となつて現れてゐるが、こゝにまた涙ぐましい小國民の熱誠が多忙な南陸相を泣かせた美談がある。廿日の夕方、陸相退廳後の官邸に東京市押上市民館長新原氏に引率された數名の兒童が出頭し、慰問袋六百個に感謝状を添へ、南陸相に面接されたい旨を申し出た。右兒童達は江東に住む貧民の子弟の代表で勇壯な兵隊の慰問にほんの僅かなりとも國民の意を表したいといふ子供らしい感情から、貧窮な小遣を節約して、これ等の慰問品を整へて持參した事が分つた。これを聞いた南陸相はすでに和服に着替へてしまつた後であつたが、わざ〳〵應接間に出て、心から感謝するとともにこの美しい貧民の贈品を受け取つた南陸相はこの小國民の志には、全く感激したと見え、西田秘書官に命じ大分の名物の菓子を加へて土産に持たせてかへしたといふ。寫眞は江東兒童代表から慰問品を受くる南陸相、後方は同伴の東京市押上市民館長新原氏。

抗日の學生二千名 大擧して南京へ
宣戰布告を請願に

【上海廿二日發電】浙江省杭州の中等學校以上の學生二千名は本日當地を通過して南京に向つた右は政府と第四次全體會議に抗日經濟絶交宣戰布告の請願をなすためで明日當地學生四千名も南京に赴き同じく請願運動をなすことゝなつてゐる

支那官兵が 列車を襲撃
突然兵變を起し 乘客の金品を强奪

【奉天二十二日發電】吉敦線蛟河驛(吉林の東二十五里)駐屯の支那官兵五十名は本日午前十一時三十分、突如兵變をおこし蛟河驛を襲撃、警備の巡警と衝突交戰三十分間の後、乘客百四十八名の金品を强奪し逃走した、急報により樺樹河より支那巡警急行し官兵を追撃中である。なほ交戰の際驛務課長および驛員一名即死、負傷者多數を出した

愛婦慰問使 かへる

【東京電話】先般滿洲派遣軍慰問の爲め渡滿せる愛國婦人會の慰問使内山サト子、宗像タツ子一行は各地において無事使命を果し二十三日午後四時五十五分東京驛着歸京することゝなつた

宣統帝の 行動に關し
關東廳から發表

【大連廿日發電】宣統帝の行動に關し關東廳は中谷警務局長談の形式で左の通り發表した

豫ねて天津日本租界内に居住中なりし前清宣統帝は先般天津暴動勃發の際危害の加はらんことを恐れ十日同地を脱出、十三日突然營口に上陸保護方を申出でたが、その要請を拒んだ場合は同人の身邊は安全を保障し得ざる情勢にあるを以つて人道上の見地よりその要請を容れ安全地點に收容保護を加へることゝなり同人が我が保護下にあることに當り政治運動の渦中に入ることは帝國の希望せざるところなるを以つて同人と外部との接觸を絶つことに關しては細心の注意を拂ひつゝあり

外人女專門の 掻拂ひ
ワ夫人襲撃犯人と判明

去る十八日、夕闇に乘じて府内長谷川町で、通行中の松月…

ワーク夫人を襲ふた怪盗住所不定金昌一(二〇)はその筋で本町署員に逮捕され、嚴重取調べ中のところ本年七月頃京仁川在留英國領事ベンネット夫人を襲ひ卅六圓入りのハンドバックを强奪したことも自白した、金は外國婦人を二人まで襲ひハンドバックを掠奪つてゐたもので、一時迷宮入りの外國婦人襲撃事件もこれで發覺がついた譯である

わが軍部に 助力を申込む
匪賊の襲來を怖れ 新民府保安隊から

【奉天廿二日發電】廿二日朝新民府に襲來した匪賊は西方五里の地點に退却したが、支那側公安隊は警備を倍加して新民府市街の防衛を嚴重にしてをり、萬一匪賊襲來に應戰困難なる場合は日本軍に助力を乞ふべく日本側に申し込んで來たので、新民府警備の日本警官は在留邦人の保護に萬全を備し萬一の場合は直ちに匪賊を撃退し得るやう準備を整へてゐる

紙質も色合も 變らぬ僞造紙幣
五百枚刷つて行使す 鐘路署檢擧に大童べ

大規模な紙幣僞造團の檢擧について鐘路署司法係は徹宵大活動をなし犯人逮捕に努めてゐたが、二十日朝西署長外二名が郡部に出張し二十二日夜某々二名を逮捕し目下嚴重に取調べを行つてゐる。彼等の中には李某と稱する印刷職工があり、これが印刷を引受けその色合ひから紙質まで一見實物と變りないまでの精巧なものをつくりこれを府内外で行使してゐたもので朝鮮人方において印刷機械を据付けて大々的に製造しすでに五百枚を印刷し、その一部分を行使してゐたもので同家の家宅捜査により印刷機および使用殘りを押收した、主犯と目せられてゐる金某は一味の逮捕されるを知るや風を喰つて逃走し犯人追跡中でこゝ一兩日中には犯人全部の逮捕を見る筈である、なほ一般商家においてもこの際注意されたいと當局ではいつてゐる

馬軍の敗殘兵に 虐げられる朝鮮同胞
避難民陸續沿線に集る
奉天にて 金乙漢特派員發

黒龍江軍の敗退により朝鮮同胞がまた迫害され出したとの情報に接し關東軍司令部よりチチハルへ急行した金子中佐よりの報告に依ればチチハル以北の朝鮮人は馬占山の敗殘兵のため一時は掠奪その他の暴戻行爲をされたが、その後馬軍の集結に伴ひ現在は別に大きな被害はないが、然しながら奥地の状況はなほ不明にしてチチハル、ハルビンその他の鐵道沿線には今なほ避難民陸續として集りつゝあり、目下その眞相取調中である

柔道は高農 劍道は高商優勝
專門學校武道大會

朝鮮專門學校體育聯盟主催第六回武道大會は二十二日午前九時より京城中學校道場において擧行されたが柔道部では水原高農、劍道部では京城高商が優勝し午後四時盛會裡に終了したその成績は左の通り

(柔道部)
個人入賞者
一等 岩城(高農)
二等 高橋(高工)
三等 佐野(高商)
四等 宗(高商)
五等 福田(高工)
六等 池(法專)
七等 赤井(高農)
八等 泥(法專)
九等 篠崎(高農)
一〇等 金(法專)

各校得點
高農 一九、二
高商 一四、二
法專 一三、六
高工 一二、八
醫專 七、〇
齒醫 六、四

紳士萬引

二十二日夜大村京城府本町三丁目路上をたろ〳〵徘徊する紳士風の男を取調べたところ最近各所で萬引を働いた巧妙な萬引であることが判明し目下嚴重取調中である

美味と滋養の親玉

飲めば直ぐ血となり肉となる『どりこの』は日を逐うて益々大評判到る處で物凄い大賣行である

…が、前科を見るや逆に恐れ入つて前科二犯の强か者で…荒しの富川當署忠南郡川郡…面長上里金甲坤(二六)であることを自白した尚余罪多數ある見込みで嚴重取調中

大邱の强盗

二十一日午前三時頃大邱府外城北洞農業某方へ二人組朝鮮人强盗が押入り朝鮮食刀をつきつけたが、家人がこれに驚く出たので賊は驚いてほう〳〵の態で逃げ出した。急報に接した大邱署では非常線を張り捜査の結果二十一日朝九時頃に至り容疑者として府外達城面…李某(二二)を逮捕した

龍山の 除隊兵
今夜出發する

龍山騎兵第廿八聯隊除隊兵六十名は本日より懐かしい兵隊生活を離れて今夜龍山驛午後九時十二分發の南行列車にて歸鄕の途に就く、なほ工兵隊除隊兵も同列車に搭乘する豫定である

補充航空兵 平壌通過

【平壌電話】航空本部の航空兵〇〇名は廿三日午前一時四十九分平壌驛着北行列車で官民多數の見送を受け滿洲へ向つた

8—0 米軍大勝
對全慶應戰

全慶應對米國野球戰は二十三日午後二時から大阪甲子園球場において擧行された、その結果は左の通りである

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
慶(先)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
米	0	2	0	1	3	2	0	0	A	8

全慶 堀郷 木見 楠武 宮井 水川 小田 岡上 梶川 村原 水野 牧野 上
9・7 4 8 3 9 2 2 9 5 5 6 1

米國 ビル モラン ルーエル カクレン シモンズ ケリー カム オリバー シンガー グロツプ
6 2 4 7 3 5 8 6 1

體育聯盟 蹴球戰

第五回朝鮮專門學校體育聯盟蹴球大會は二十二日京城運動場で擧行されたが第一回戰の戰績左の通り

醫專 三—〇 法專
高工 一—〇 高農
醫專 四—〇 商專

小夜子、君代 龍山劇場へ

浪花節界において近來稀大の好評を博した橘家太郎、橘家菊春一座はいよ〳〵二十三日をもつて打ち揚げ二十四日より三日間龍山料理店組合後援のもとに龍山劇場で開演することになつた、同地においても小夜子、君代を中心として必ず人氣をよぶ事であらう

喜樂館 (廿五日から)▲『天國其日暮り』日活特作▲『少年選手』高木永二、太下千代子、小杉三夫、酒井珍子 ▲『源太時雨』後篇

中央館 (廿四日から三日間)▲『三男・匹夜駒の乃』七卷、市川右之助主演▲『鏡獅子』▲スウキカロル伯主演▲『栗吉捕物帖』十卷

東京電氣製 バイタライト高山太陽燈

紫外線治療時代來る
今回發明せられたバイタライト高山太陽燈は夜でも、雲でも、普通電燈線一つで誰でも、安全、簡便に使用して多量の紫外線と赤外線とを照射する權威ある、高級治療器であつて本器が一度、世上に發表せらるゝや治療界に一大革命を招來しました
果然！註文殺到!!
肺結核、肋膜炎、腹膜炎、佝僂病、腺病質、流行性感冒、糖尿病、動脈硬化症、胃腸病、神經系疾患、喘息、百日咳、神經痛、りうまちす、皮膚病、禿頭病、るいれき、婦人病等に惱まるゝ方は勿論、健康増進、絶大なる精力を望まるゝ方は一日も早く本器を實驗して其の效驗と幸福とを得られよ。
特に最新科學の一大成功を一般の方々にお頒ちする爲め全く犠牲的廉價を以て販賣す。
今直ぐ御買求めを!!
(說明書贈呈)
家庭用 ¥16.00
專門用 ¥38.00
朝鮮總代理店 大熊醫科器械店 京城南大門通り二 電本二七七四

コロムビアレコード
山口耕作編曲 新子守唄 子守唄 ベルトラメリ能子
山口耕作編曲 ミネトンカの湖畔にて カミン・スルー・ザ・ライ 宮川美子
Columbia

羽織紐 帯 腰紐 打紐 組紐
專門卸問屋 カタログ進呈 絶對責任付
大阪東區久寶寺町 今津屋商店 通信部

日本一の 鹿印オタル 入用印 最適品
朝鮮發賣元 大久保與敏商店 京城南米倉町三丁目 電話本局二二一四番

第二十一回決算公告 (自昭和六年四月一日 至同年九月三十日)
[illegible]
昭和六年十一月 朝鮮鐵道株式會社 取締役社長 大川平三郎

藤江醫院 內科 婦人科 小兒科
診察時間 午前 午後 往診
京城府光熙町一ノ三五 醫學博士

官印 純無煙 三元煉炭 (ストーブ・煖房・料理用) 販賣元 六三商會

遞信地圖 (昭和六年九月一日發行)
朝鮮地圖販賣元は(一覽表進呈)
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

始政廿週年記念 朝鮮大博覽會 名譽金牌
高級銘酒

朝の花
最も趣味にその品質の優良を語る
名實共に斯界の權威
朝鮮酒造株式會社

三寒四温
十一月の聲を聞きますとグット氣温は下ります。針をさす樣な寒さが訪れます。全く朝鮮の冬はやり切れません、一日も早く人蔘風呂をお立てになつて身に泌む三寒を温く四温でお過し下さい。人蔘風呂はそれはく〳〵よく温まります。湯冷めせず肌ざはりもよし湯加減は柔くのんびりした心よさが味はれます。
朝鮮總督府浴用蔘精一お風呂用の人蔘エキスは濃厚な液状をなして居ります。御入浴前盃に一二杯ほど浴槽に入れますと心地よいお望みの人蔘風呂が出來ます。定價一瓶(約一五回分)二圓御用命次第お屆けいたします。浴用蔘精は神經痛、ロイマチス、胃腸病、婦人病等に奏用されます。
總元賣捌所 貴生堂 京城本町二丁目 電本一三八 振替京城七六一

六〇六號 一號 金二圓五十錢 チエ製藥

淋病 黴毒 專門 チエ診療所

京日案内

貸家 南大門通五丁目

貸家

恩給

恩給

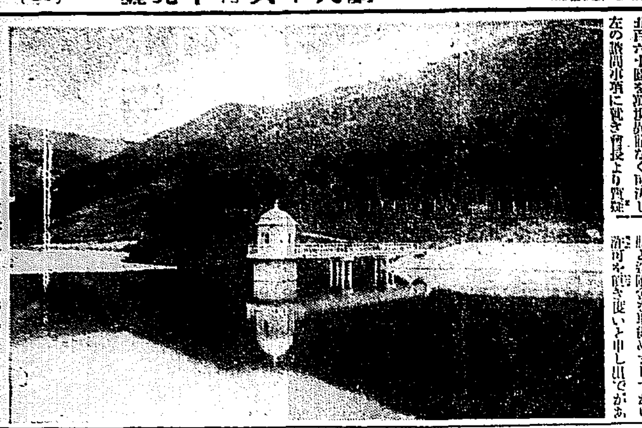
電話

特別案内

外科 花柳病 慢性淋病 レントゲン 島崎病院

法基里の水源池竣工
總工費二百四十八萬餘圓 六年の歳月を費し

例年の如く水不足にて惱まされてゐた釜山の上水道に期待の增水工事であつた上水道擴張工事は既報の如くこの程六年の歳月を費して漸く竣功を告げたので梁山郡東面法基里の水源池において廿二日正午竣功式を擧行した渡邊知事、永井地方課長、永富衛生課長、東梁山郡守、釜山、梁山兩警察署長、上田商工會議所理事、及び府會議員府吏員の多數列席し神官の修祓の儀に次いで勝田水道係主任の工事經過報告、大島府尹式辭、知事祝辭その他來賓の祝辭朗讀、祝電披露があり終つて祝宴に移り午後二時終了した、因みに同擴張工事は大正十五年度より總工費二百四十八萬五千圓內八十二萬五千圓國庫補助、十二萬圓地方費補助殘額百五十四萬圓は府費負擔額にて着工され一日の給水量十九萬立方尺に達しこれを既設の[illegible]各水源地の供給可能量を合すれば急激なる人口增加を告げつゝある釜山府の現在においても將に昭和十六年度までの給水に充分な威力を有することになつた（釜山）


竣工した釜山法基里の水源池

[illegible]を求め盛況裡に午後六時散會後西[illegible]において[illegible]があつた
一、石の不拔米移出禁止に關する實行細目協議の件
二、玄米檢查上における特別設備[illegible]及各種穀の[illegible]決定に關する件
三、全鮮を釜山、群山、仁川、鎭南浦、元山、木浦の六港を中心とする商圈範圍を區域として檢查を施行するものとして次の事項に付協議せんとす
一、各港の境界に對する共[illegible]
二、各道名稱號と各檢查區域との關係
三、標準米穀の採り方及その等級
四、特別標準米の等級を各港間一同一にすべきや
（附港地）釜山（馬山浦項を含む）木浦（麗水を含む）群山（長項江景を含む）仁川 鎭南浦（新義州多獅島を含む）元山（興南西湖津城津を含む）以上は鄭本所長より詳細なる說明があつた（江景）

忠南穀物聯合總會
廿一日江景で開催さる

忠南穀物聯合總會を二十一日午前九時から江景米穀所樓上において開催矢野內務部長は[illegible]長として[illegible]産業主事出席江景、論山、[illegible]、鳥致院、[illegible]田中、青山賀川、大川實中その他十ヶ支所の各組合長出席午前中は[illegible]長會を開き午後一時から矢野會長臨に[illegible]の訓示を代[illegible]直に穀業者の六年度稻作業米を混合[illegible]を掲げた後[illegible]所長より昭和六年度の追加豫算一萬四千圓および昭和七年度豫算總額一萬二千五百三十圓時期[illegible]一萬六千五百六十圓を實與[illegible]なく可決し左の諮問事項に就き會長より質疑

自發的に義捐金を寄附す
裡里農林生の美擧

裡里農林學生の不斷の[illegible]する中にこれはまた自發的の感激の[illegible]る學生の美談がある
裡里公立農林學校は內鮮共學で現在約五百の生徒が內鮮半々になつて畜產林科獸醫の三科に分れ校長は人格高き篤學者山本貞雄氏で開校以來一致よく業にいそしんでゐた、昨年九月から大邱中學校の[illegible]團野校林田金城大尉[illegible]して來り學校教練を開始し、校風は一段と異彩を放ち熱心なる大尉の[illegible]訓練は日と共に生徒に打ち込まれ今日遂に全生徒をして全く自發的に左の如き滿洲軍に對し感謝狀と慰問金十二圓八十錢を同時敎務に送金し[illegible]取纏め寄附せしむるに至つたものである、同大尉は語る
『吾々職員間では少しも知らずにをつたのでした、いよいよ感謝狀と慰附金を取纏めましてから許可を願ひ出でゝ使いゝ申し出でがあつたので初めて知つた次第です彼等はじめ私共もこの自發的の美擧に對し[illegible]感動いたしてをります。どうぞ褒めて下さい』

拝啓 [illegible]嚴冬を加へ寒風吹き荒ぶ[illegible]たる異郷の野に國防として七千萬同胞のために粉骨碎身奮闘せらるゝ我が皇軍の諸士各位が[illegible]めらるゝ艱難辛苦の程は如何ばかりかなんと御察し申し上げます 朝鮮南部の一角裡里の地に遠く[illegible]しかも枕を高くして眠られる事の出來る我々の今日あるのは唯各位の御蔭に外ならぬと只管感謝致して居ります
日に報導される戰況[illegible]火亂れる[illegible]果てしもなき曠野に敵少い兵力を持つて不眠不休[illegible]身命を投げだされて、國のために御盡し下さる各位は、一面武士の勢と武勇の大なると共に困苦の程も亦一層大きい事と存じ上げます
憎みても餘りある支那兵の[illegible]と卑劣なる戰法は聞くだに[illegible]せずには居られないのです
第一線に立たれて皇國のために御盡し下さる各位
[illegible]を受けつゝある吾々の同胞と吾が權益を何卒[illegible]の安きに置いて下さい。そして立派に我が日本の國威と正義を明かに海外や無智なる支那國民に[illegible]して下さいませ吾々第二國民は出征は許されずと雖へども內にありて學業に一生懸命に勵し將來の奉善を[illegible]められて居る各位を微力なれど如何様にも盡し御援助申し上ぐる決心であります
裡里公立農林學校生徒一同
滿洲出動將士御一同樣

尚武會發會式

新義州尚武會の發會式は二十二日午前十時から新義州商業學校講堂で擧行されたあつまる人々會員百四十餘名のほか官民有志多數、先づ堂本[illegible]氏を座長に推し同氏に會長及び副會長の推薦を乞ひ堂本氏は[illegible]として[illegible]を會長に[illegible]副會長を[illegible]長分隊長[illegible]を選び[illegible]續いて[illegible]式後午後[illegible]から試合を催した

善山郡廳舍落成式

慶北善山郡廳舍落成式は二十二日正午から同廳舍前庭で擧行した、大邱からは金田事件[illegible]參與官[illegible]及び各道[illegible]郡內各面代表者等[illegible]百餘名出席、道內各郡代表者[illegible]祝辭[illegible]引續いて[illegible]知事[illegible]式辭[illegible]祝辭あり、祝宴披露があり、それより[illegible]つて閉宴午後二時散會した、同日は[illegible]と共に早朝來すばらしい人氣を呼び夜は[illegible]賑はつた

清州農學生の美擧

既報の通り滿洲事變同胞慰問のため淸州においては目下義捐金募集中であるがその報を耳にした淸州農學校生徒においては二十四圓を醵出し職員の手を經て去る十八日邑事務所に提出した、右生徒の寄附金は淸州に於ては一般の寄附者に先驅をつけしかたちにて學生の身で學窓の學資中より醵出してこの美擧に出でし寄附行爲は一般から稱讚されてゐる

繃帶材料を寄贈

大田國防會から 大田國防會では滿洲軍慰兵の爲め繃帶材料として木綿五十四反（五碼二百七十卷）を大田邑經由二十一日寄贈方を願ひ出た（大田）

女學生の實彈射擊

大田高等女學校四、五年生は二十一日第三大隊の營內射擊場をなし[illegible]々しく射擊を行つた＝寫眞は女學生の實彈射擊（大田）

稚蠶擁護は後援者の責務
誓つて目的の達成に邁進
從軍者大會決議

[illegible]在鄉軍人分會[illegible]從軍者大會は廿二日午後一時から平壤府[illegible]堂に於て在鄉軍人[illegible]會員數百名參集の上開會、開會の辭について[illegible]備步兵大尉の[illegible]左記從軍者大會決議を[illegible]同決議[illegible]街頭の[illegible]して街一致で可決、ついで[illegible]軍人[illegible]散會した[illegible]

決議
[illegible]における[illegible]に依り[illegible]人[illegible]これを[illegible]後援の責務に[illegible]に青人は協力一致以つて[illegible]目的の達成に邁進せんことを期す右決議す
昭和六年十二月廿二日

決議
[illegible]は[illegible]なりこれか[illegible]右決議す
昭和六年十二月廿二日

武運長久祈願
[illegible]では二十二日の[illegible]

[illegible]十二月[illegible]日を下し午前十一時より榮山浦神社において滿洲派遣軍將士に對する武運長久の祈願式を執行した（榮山浦）

米價對策低資融通
本府に要求

平北[illegible]では米價對策[illegible]の[illegible]のため低利資金融通方を總督府に要求した[illegible]一これが不可能の場合は銀行（殖銀および[illegible]）の自己資金により融通すべく目下準備中であるが融通區域は主として義州、宣川、龍川、定州、鐵山、博川六郡の水利組合を中心とするらしく道當局は水利組合および關係郡守を集め實行上の打合をなす（新義州）

大田金組臨時總會

大田金融組合の臨時總會は二十二日午後二時組合樓上に開催出席者委任狀とも三百五十四名、村尾組合長の開會の辭に次いで三宅理事挨拶、中村[illegible]選出し[illegible]に[illegible]『組合[illegible]の件』を[illegible]一致を以て可決[illegible]

江景敬老會

江景[illegible]で擧行 江景小學校長は第十七回敬老會を二十二日午前十時から江景公會堂において高齡者三十九名を招待して開會一年生[illegible]が無邪氣な口調で開會の辭を述べ君が代合唱それより全生徒の學藝會あり正午過ぎ一年生[illegible]の閉會の辭で幕を閉ぢた午後は馬場校長の記念撮影後[illegible]及び[illegible]山郡守の意義ある訓辭あり江景婦人會の[illegible]で主賓者に[illegible]を張つたが主賓交々隱し藝の持ち寄りで余興を[illegible]和氣藹々として歡笑裡に午後四時過ぎ散會した（江景）

仁川在鄉軍人總會

帝國在鄉軍人仁川分會第二十一回總會は二十二日午前十時より仁川寺町小學校內において、京部よりは七八平井大尉、仁川よりは松島府尹はじめ官民有力者多數臨席會員七十余名、向井分會長司會のもとに開會、先づ國歌の合唱あり、分會長の[illegible]について昭和五年度[illegible]に[illegible]異議なく[illegible]後目下[illegible]の[illegible]に[illegible]しつゝある[illegible]軍人の活動を[illegible]

鐵原牛市場移轉地決定

鐵原における三大重要案の一である牛市場移轉問題は本春より漸次具體化し二十一日の邑會議の成行きいかにとこれが傍聽者のみにても三十餘名もあつたやがて牛市場移轉地先の選擇に入るやにはかに緊張ぶりを見せ候補地に對し猛烈な攻防戰があつたが結局十對七を以て現在の牛市場を現在の公立普[illegible]

恨みの小作料
愛妻の毒藥自殺
富豪の家のもめ事

忠北忠州郡新尼面の富豪金振夏[illegible]氏の妻[illegible]氏（[illegible]）は去る十九日自宅において青酸曹達を嚥下絶命したが、哀れな物語がある詳細を調べて見れば
▼……金振夏氏は今を去る數年前より妻鄭氏の叔父に十餘斗落の小作地を借用し爾來辛うじて耕作によつてその生計を維持しめてゐたのであるが、昨今打ち續く米價の暴落は遂に鄭氏一家を悲慘のどん底に突き落した
▼……鄭氏一家では止むを得ず今秋の小作料だけは猶豫を乞ふたのであるが、これが大原因を爲して新尼面の大富豪金振夏氏はその子たる自分の妻鄭氏を苛め出し鄭氏は三人の子を殘して哀れ服毒自殺を遂げたのである附近では親のため死んで行つた鄭氏に同情があつまりその話で持切りの有樣である

乳呑兒を借りて雲隱れ
新義州千成の女給
定州驛で捕はる

新義州常盤町七丁目千成食堂の逃走女給原[illegible]こと[illegible]ミツ子（[illegible]）はどこに隱れてゐたものか二十一日正午頃新義州常盤町二丁目雜貨商[illegible]小支店主婦原[illegible]方に突然現れ府內[illegible]町[illegible]の名を騙りこれからお宅で品物を買ふことにするからなどゝ言つて同店主の妻女を巧に欺き[illegible]七十五錢の[illegible]一個を現金で買ひ『これから驛にゆき一時の平壤行汽車に乘る人を見送るから可愛い赤ちやんを一寸貸してくれ』と同店の妻女が抱いてゐた本年二月生れの[illegible]子をあやしながら抱いて行つたまゝ行方をくらましたが[illegible]方ではそれが逃走女給とは知らう筈なくそれから三時間經つても歸らぬにお不安を抱き八方心當りを探した結果はじめて逃走女給なることを知り同時に新義州署に訴へ出たところ乳呑兒を連れた女が一時發の汽車に乘つたので同署は直に沿線各地に手配したゝめ同日夕定州驛で捕はれ二十二日夜新義州に護送されたが同人は乳呑兒を抱いてさへゆけば容易く逃げられるものと我はかにも人目を晦ます手段に計畫的にやつたものであると（新義州）

鐵原獵友天狗會

鐵原 鐵原獵友會の恒例による鹿狩會は二十一日午前六時を合圖に二十餘名の會員が道立醫院に集合し直に愛犬を先頭に足輕く出立し、それより各部所獵區を選擇し中には所々に於て鉢合せの爭奪戰を演じたが何れも午後四時半頃[illegible]集合所たる[illegible]に獲物を出し整頓されより[illegible]を了し午後五時半より官民有力者の列席を求めて優勝旗授與式及褒賞式を擧げた後[illegible]懇親會を開いた入賞者左の如し（鐵原）
▲一等優勝旗[illegible]▲二等上坂宇八▲三等長田[illegible]▲四等中下光太郎▲五等村上[illegible]▲六等[illegible]

大田の歲末大賣出
十二月一日から

大田實業協會では既報の通り十二月一日より景品附歲末大賣出しを開催すべく準備中なるが參加商店は七十餘軒賣上總額二萬五千圓に對して一回每に景品を附するが一等は自轉車、金側時計、[illegible]、白米、羽二重等で二等以下十等まで全部で[illegible]となし昨年以上の賣上げを豫想されてゐる（大田）

江景聯合珠算大會

江景商業學校では聯合珠算大會を同校講堂において二十二日午後一時半から開催した參加者は江景普校[illegible]、公州の金融組合をはじめ論山郡內金融組合[illegible]金融[illegible]十名で審査員として板橋殖產支店長李東一銀行支店長[illegible]原江景金組理事[illegible]岡村教諭[illegible]田教諭で定刻に到るや[illegible]校長は開會を宣し參加生の四五年生及び外來參加者は何れも所定の席に着いたが選手補員は[illegible]目は讀上算、見取算、乘法、除法、暗算等、內各三種目宛の規定であつたが從來の記錄を破つたのは見取算の四分三十秒で出來揚つた者も乘法の三分十五秒[illegible]の四分十六秒の新レコードあり最高點二百八十點より最低二百點（[illegible]に入るべきもの）であつたが生徒の成績は概して外來參加者よりも優秀であつた[illegible]校長から一等より五等までおよび參加者全部にそれぞれ賞品授與があり盛況裡に午後四時散會後[illegible]があつた入賞者左の通りであつた（江景）
▲一等五年生二八〇點▲二等五年生二四〇點▲三等[illegible]▲四等[illegible]▲五等[illegible]

[illegible]にあて『各位の御健鬪を感謝す』との電文を發するの件を諮問に諮つた結果異議なく贊成、それより現下滿蒙時局の重大化にかんがみ會員の覺醒を促すとの一場の挨拶を松島仁川府尹、後藤仁川警察署長よりの祝辭あつて同正午閉會した（仁川）

[illegible]備定費に高橋大田郡守、三島殖銀支店長兩氏の講話あり三時十分散會した組合員の貯金規約は左の通りである（大田）

組合員貯金規約
第一條 組合員は本組合に必ず據置預金を契約し毎月一回以上、每回五十錢を貯金するものとす
第二條 本貯金は組合を脫退する場合の外中途拂戻さざるものとす但し特別の事情ある場合はこの限にあらず
第三條 出資拂込に充當せざる配當金の一口分は每年定期總會終了後本人の承諾なくも本貯金に振替預入するものとす 但し組合債權に充當すべき性質のものはこの限りにあらず
附則
從前の未拂配當金は第三條に依り整理するものとす
本規約は昭和六年十二月より之を實施す

東拓移民の悲鳴

[illegible]陽邑內附近に散在する東拓移民二十數名は打續く不況に穀價は依然として六七圓臺を上下してゐる狀態でこのまゝ推移しては到底年賦償還金の納付が不可能であるから向ふ五ヶ年間無利子延期をするか、穀價石十圓換算で引取つてくれるか二者何れかを承認して貰ふべく東拓釜山支店に對し[illegible]におよんだが東拓ではあまり極端な要求でもこまるから何とか妥協案を見出すべく[illegible]しようといふので各自の收支計算書を徵する事となり二十數名全部を取纏めて提出したが如何に解決されるか[illegible]するところ[illegible]にわたるのでこの成行は[illegible]重視されてゐる

長湍に點燈
電線貸借中

長湍邑內には今に電燈設備なき爲不便を感じた邑內住民は一昨年から開城電氣會社に對し送電方交涉した結果會社からも再び支配人出張し長湍邑民と協議の上先づ燈數を調べたところ四百近き申し込みあり今春當局に許可手續きを了へ即時工事に着手の筈であつたが會社の發電所を京城電氣に移轉することゝなり長湍の工事は自然延期となり去る十七日長湍驛前から邑內まで電線貸借を着手してゐるが點燈は明春一月上旬の豫定である（長湍）

面長の着服

平北江界郡龍林面長[illegible]成乙は昨春出生屆とか結婚屆とかいふものを作り會員をあつめて金を積ませ會員中出生または結婚したものには一定の金額を支出し大に面民から喜ばれてゐたが自分が戶籍事務を取扱つてゐるのを奇貨とし昨秋ごろから架空の人物をつくりこれを契の會員として二、三圓掛金をかけた如くし[illegible]面事務所契と共謀し出生或は婚姻したが如き虛僞の申告をなさしめ前後十數回にわたり三千餘圓を契金中から着服してゐたこと發覺その筋の手に捕はれ目下取調べ中（新義州）

光州郡邑面長會議

光州郡では邑面長會議を十九日午前九時より郡會議室に開催したが當日は管內各面長全部出席し倉元郡守會議を統裁し郡守訓示の後郡守は各係主任より左記の如き指示事項を說明せしめたが何れも熱心に聽取し質疑應答の後午後四時無事終了した當日の指示事項は左の如し（光州）
一、統計事務の整理に關する件
二、邑面吏員の服務及指導に關する件
三、邑面吏員の非行防止に關する件
四、所內の取締に關する件
五、邑面の經費整理に關する件
六、地方課稅の實施に關する件
七、面に關する新認事件の防止に關する件
八、共同井戶の設置に關する件
九、墓地事務に關する件
一〇、畜疫[illegible]の新聞雜誌取扱に關する件
一一、小農生業資金貸付事業の指導監督に關する件
一二、[illegible]及弘設[illegible]の取締に關する件
一三、[illegible]小業に[illegible]する勞務者の供給[illegible]に關する件
一四、[illegible]に關する件

一五、部落間道路修繕に關する件
一六、貧民救濟砂防工事に關する件
一七、メートル法使用普及實施に關する件
一八、各種の種子消毒及[illegible]の配付並に共同購入に關する件
一九、叺增產獎勵に關する件
二〇、米穀倉庫の利用增進に關する件
二一、主要畑作物の改良增殖に關する件
二二、綿作[illegible]の[illegible]に關する件
二三、[illegible]果樹の[illegible]に關する件
二四、畜牛飼料の改善充實に關する件
二五、豚鷄の生產普及に關する件
二六、愛林[illegible]指導[illegible]に關する件
二七、民有林野保護取締に關する件
二八、造林事業の改善に關する件
二九、地稅徵收に關する件

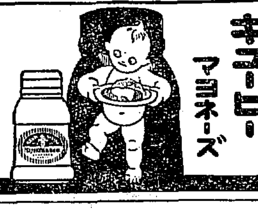
合財袋

◇……平壤[illegible]株式會社は[illegible]令の公布に依りこれに依つて營業を繼續するか、金融會社として營業するかにつき研究中の處重役會では一金融會社として營業することゝなり廿日の株主總會で同會社を平壤興業株式會社と改稱十二月一日より一金融會社として營業することに決定した
◇……平安南道における窮民救濟土木事業第二期までに使用した延人員は治水、砂防、道路、漁港を通じ計卅六萬人で同事業に依りこれに從事した窮民八千八百卅六人は夫引貯金に依り一萬四百八圓、一人平均一圓十八錢の貯金が出來た
◇……平安南道衞生課では道內の溫泉、藥泉の鑛泉誌を編纂しこのほど印刷にまはした、これが出來上りの上は外來者に配附大いにこれが宣傳に努めるはず
◇……鎭南浦府億兩機里[illegible]龍俊（二八）の妻康大[illegible]（二七）は廿二日午前六時頃夫と共に平壤へ來る途中大同郡林原面狀北で夫を見失ひ二歲の子供を背負つた儘平壤署へ泣き込み同署の同情で汽車賃を貰つて鎭南浦へ歸つた
◇……平壤府平川里[illegible]田老[illegible]（二五）は廿一日午後八時頃泥醉して同町李[illegible]方に暴れ込み器物を投げ壞しこれを制止せんとした家人に小刀を突き附け平壤署へ取押へられたが老[illegible]は盲人である
◇……平壤署では平北定州五山高普通學校を本年五月退學した邊甲植（一九）＝假名＝を廿一日夜取押へ取調べ中であるが甲植は過日の平壤高普學生事件の主謀者と認められてゐる邊福植＝假名＝と親族關係を有し同學生事件の有力なる黑幕の一人らしい
◇……平安南道警察部では目下約四十名の朝鮮人巡査教習所生を募集中であるが既に七百餘名の應募者があり大學卒業其他の立派な教育を受けた者もあるこれが豫備試驗は十二月四日道內各署で行はれ同十八、九兩日も警察部で本試驗を行はれる

地方人事

▲池田清通氏（釜山）廿一日夜內地より歸著
▲西崎釜山稅關長 廿二日朝歸任
▲立石良雄氏（釜山）廿日夜內地へ
▲谷慶北大保社長 廿二日朝釜山通過東上
▲山形平壤遞信長 廿二日夜新義州へ
▲吉村[illegible]治氏（平壤[illegible]）廿一日內地より歸壤
▲安島領氏（長連[illegible]）十八日新任挨拶の爲め本社[illegible]支局來訪

一包で奇妙に治る 熱さまし クプント
發賣元 大阪東區久太郎町二丁目 竹村製劑所 振替大阪三六〇番 定價 廿錢 卅錢 五十錢（四）

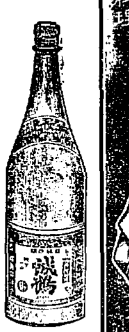

キユーピー マヨネーズ
秋晴れの行樂に 毎日のお食膳に

●頭痛にノーシン！
價藥 十錢 三十錢 五十錢

男は精力・女は魅力トリカピン

歡喜
より艶やかなのを……
より麗はしきを……
何を結ふてもこの結ひばえは
ゑづゝ愛用者の髮容に於てのみ
純粹の椿油を精製したる最良の髮油
本舗 [illegible] 井筒
つばき油

月美人印 カレー粉
ハイ只今!! 子供達まで喜ぶ 新與のカレイ粉料理
黑川與兵衛商店 大阪・天滿
新與かれし本舗


誠鶴
景品付大賣出し 賣出數一萬八千本
誠鶴一升瓶詰……一本每に……最初は
味の素 特小瓶 一本進呈
……八千本限り……
右賣切後上等タオル 一筋づゝ 一萬本
昭和六年十二月一日開始 同十二月二十日迄 賣出期間
深見釀造場

名產 扇印リンゴ
黃州名產果元祖 黃州果樹園 穗坂秀一
▽リンゴをお上り下さい
▽リンゴはエネルギーの源泉元糖を何より多く含んで居ります
▽リンゴは黃州扇印
黃州產扇印リンゴが名實共に世界稀に見る大經營の下に統一した品質の大量生產の結果色澤風味共に全國に超越した優良品なる事はつとに斯界定評があります
一概にリンゴと申しましても優良品もあれば不良品もあります
折角お求めになつたものがまづい程不愉快な事はありません
どうか信用のある扇印をお撰び下さい
京城 三越京城支店
同 京城驛前扇印林檎賣店
釜山 釜山食料品株式會社
平壤 桑田信助商店
龍山 西村商店
京城 藤戶商店
裡里 山野商店
本店 石山支店

全鮮 宣傳即賣會開催中 日本毛布
大景品付三個以上お買上の方へ
牛乳石鹸 賣出し中

節婦實傳 維新俠艶録 (130)

橋爪彦七氏作　竹内靜古氏畫

出師（八）

『ほんまに、かうして二人で差し對ひになつてゐるとこを新撰組の衆でもお見やしたら、二人をどないしはるやろ？』

『さア、逆さばりつけか八ツ裂きか、さもなければ的し斬りにでも致すやも知れぬぞ』

『あて……殺しおすは、二人で仲よう死ぬのやツたら』

そして幾松は、ニコリとした。

その瞬がにも柔かな口許には、女の持つ妖婉な媚がむず痒く漂つてゐて、あだかもそれは磁石の持つ力の様に、如何なる鋼鐵をでも吸ひ寄せてゆくのだ。

『どんでもない』と、桂は思はず苦笑して。

『如何に酔狂でも、まだ〳〵拙者は死ぬ氣にはなれぬ。ことにこの度は乗るか反るかの大ばくちを打つために、はる〴〵長州勢を繰出させてあるほどぢや。ならうなら

ば新撰組などに行き合ひたうはないのぢや』

『滅相さうだつせ、町方のお役人衆はまだ何とか方どすかな、新撰組ときたら、それは〳〵無暴をしてた。昨日も六人――今日も五人と滅多矢鱈に人を斬りはるといふことだつせ。あては、それを聞くたんびに、もしやあんたやおへんかと、心配で、心配で、夜もろく〳〵睡らんことがおすえ』

『それおやによつて、拙者も昼間は出歩かぬやうにしてをる』

『お指さやす。さうして恐ろ夜中歩いてやしたら、なにもならんやおへんか』

『さうガミ〳〵申すなよ、せつかくの酒がまづくなる』

『お氣の毒に……』

幾松は、立つて水屋の水を酒盃につぎ足した。座る拍子に……ゆらしくかくよろめいて、桂に凭つたりもたれると、無言で、わつと見つめてきた。

『幾松……』

『あい……』

ひとしきり、强い波風が庭樹で、部屋にはえたらぬ柱十字の匂ひがたゞよつてくる。

そして、なにかたし悩ましい沈眼があつた。

瞳が――灼けつくやうな幾松の瞳が、秘やかに桂の瞳を見た。

ものすべてが、血の色となつて動いてゐるのではあるまいか。ほツと濁ばしい髪が、幾松の唇から洩れてきた……

『あゝ……』

幾松は、彼の唇を自分の袖につゝんで了つた。幾分か酒をすごしたのも手傳ふのであらうか、女はもう自分の體がどこにあるのか、血をよぢらせて魘のやう、强い桂の男性の匂ひに、强の根の深してくる程の息苦しさに喘ぐのだつた

彌すぎる……

と、幾松は思つた。

ほんたうに火の色が强すぎた。

『はてな？』

『あゝ……』

と、それでも幾松はな任現でゐる。

途端に、

『開けろ！』

と、鋭い聲――

流石に幾松がハッとたつた。

『あんた！』と佐に跳ね返された桂の懸聲である。

『騒ぐまい』

惰とした聲でいふと、桂は、徐かに大小を取り上げた

沈着な――何といふ大膽さであらう。下の方で荒く聲がますます荒々しくなつて来た。

『早く、そなたは降りてゆくのだ遅れると、かへつてよくない』

とはいへ、このまゝ桂を殘してどうして幾松が降りられよう。

【子供と家庭】

健康な少年へ 健康な讀物

◇滿洲事變勃發の少年倶樂部十二月號は日本中の子供にぜひ讀ませたいものだ。

◇滿洲事變の眞相を、子供に知らせたい――これは國を憂ふるものゝ心からの希ひだ。

◇少年倶樂部が、子供に分るやう、特に心を用ひた編輯は大に敬意に値する。

◇大日本帝國の眞相のどうしても見ねば讀まねば納まらぬこの一册だ全少年倶樂部愛讀者に、是非に、華々しい新年號の豫告が、ズラリと分列式をやつてゐる。それを見るだけでも愉快だ――健康な日本少年のための健康な少年雑誌めしておく。

◇少年倶樂部は、日本少年の精神をそのまゝに表現してゐる雑誌、各家庭へも心からおすゝめの出來る雑誌はこれだ。だ、本年の最終號である十二月號

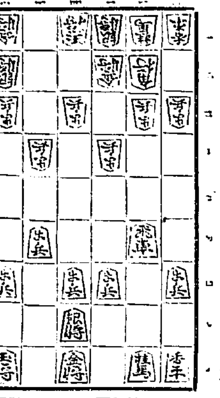
將棋新手合（二）

於東京市日本橋區濱町二ノ二 (讀賣本社將棋)

(圖は七四歩迄の局面)

平香交 ▲四段 建部和歌夫（東京）

平手先 △二段 塚田 正夫（東京）



今千 (記録▼國際) 評(評) △塚田氏

歩	▲同 飛	△同 歩	▲八六歩
△五六歩	▲五三銀	△五八金	
△八七歩	▲八二飛	△五七銀	▲六四銀
△四六銀	▲七五歩	△同 歩	▲同 銀
△二二角成	▲同 銀	△八八飛	▲三三銀

(以下次號)

(溝呂木七段評)（先手）敵も飛車先の歩を切らず、棋探守探つたのに端攻めをせず、△三六歩を突き銀の見捨り方針に出るのは當然である

（後手）八二飛と引くのは普通の指方であるが、茲で八四飛と引いて强く、正攻法を採る手もある

（先手）四六銀と上つて强く對抗するのは良い方針である。茲で六六歩と留める戰法もあるが、最近の研究によれば後手方の方が有利になる

（後手）三三銀上りは、二枚銀を溜いて五筋から强襲する方針である。この戰法は花田八段が研究して應用したので相當の實績を擧げてゐる

ラヂオ　JODK＝廿四日（火曜日）

午前一〇時三〇分 氣象概況 各地天氣概況

同一〇時四五分 料理献立『鰯醋のバター焼』 第二高女割烹部發表

日用品値段 京城府庁發表

正午 時報 ニュース

午後〇時二〇分 映畫物語『双影秘帖』 關紫好

同一時〇分 婦人講座『婦人と職業戦線』（一） 李 殷 煥

同二時一五分 家庭講座『簡單なジャムの拵へ方』 田中琴治

同三時四五分 ニュース 公示事項

同五時四五分 ラヂオ體操 職業紹介事項 今晩のプログラム發表

同六時〇分 子供の時間 京師附屬小學校兒童

一、合唱（イ）月（ロ）鯉（五年女子）

（二）對話唱歌『カチカチ山』二場（附屬小學校編）

狸…久保 卓二（五年）　兎…石田 常彦（四年）　爺…高頭 時彦（同）　リス…一松本 公子（同）　同 二福田 綾香（三年）　同 三金崎 保子（二年）　小鳥…一西川 治子（四年）　同 二中村 晧（同）　同 三渡邊美智子（三年）　同 四德丸 智子（二年）

同六時三〇分 ラヂオ學校 京城師範附屬小學校 渡部一郎『國語讀本の文の讀方と練習について（一）』

今週は三回に亘つて次のやうな内容でラヂオ學校の勉强です

一、文の讀方についてイ、文題についてロ、大意についてハ、字の讀方についてニ、ことばのわけについてホ、長い文、こみいつた文意についてヘ、文段についてト、文についてチ、感じについて

二、文の練習についてイ、讀方についてロ、わけについてハ、文意についてニ、字について

同七時〇分 ニュース 公示事項

明日のプログラム發表

同七時三〇分 講演『小供の……』

同八時〇分 謡曲（Ｂ）『通小町』 加藤 晴秀　寶生 重英

同八時四〇分 連續講談（Ｂ）『爆城問答天守閣』（第二席） 旭堂 南陵

同九時一〇分 和洋合奏（Ｂ） 序曲 浪花節行進曲　萬華鏡 長田幹彦作 イ、唐人お吉ロ、唄の彌次喜多ハ、お狩ろ夜ェ、侍ニッポン ホ、カンカン虫は唄ふヘ、ギッチョンノヘト、踊ろよく 北陽 唄 小四奴、一笑、和秀、駒香 三味線 一香、咲弾、豆千代、伴奏 大西少女管絃團 雛子 望月太津吉社中

同九時三五分 氣象概況 時報 仁川觀測所發表

同九時四五分 京城串唱 一、游山歌二、小春寄歌三、燕の歌四、巫女歌 金一珍紅

今日の献立

午前一〇時四五分 鰯酢のバター焼

▲材料 鰯十五尾、玉葱一個、鹽胡椒、玉子一個、メリケン粉大匙山三杯、バター少々、オイスターソース少々

映畫物語

午後零時二〇分

双影秘帖　關紫好

この双影秘帖は五郎正宗の孝子傳を映畫化したものです關紫好氏の二回目の放送で今回は無伴奏な所が變つた趣向で映畫解説と講談の折衷式のものとなりませう

家庭講座

午後二時一五分

簡單なジャムの拵へ方　田中琴治

田中氏は京城西洋料理調査所の講師で本年は林檎の出來が良く聽取者からの希望もあり林檎其他を材料としてのジャムの製法を家庭向にお話し下さいます

子供の時間

午後六時〇分

一、合唱

二、對話唱歌

京城師範附屬小學校兒童出演對話唱歌カチカチ山（第一幕）春のカチカチ山で小鳥達とリス達が仲よく遊んでゐる中に話が仲よしの兎の見えないことに移り、そのわけを知つてゐるリス達が狸の追りから要汁のことを今考へ中だ二度目のかちき討ちを今考へ中だことなどを對話や唱歌に動作と合せて小鳥達に話してあげる

（第二場）兎と爺さんが支度をしてゐると狸がやつて來てやけどの話や薬の出し合ひなどあつて舟をこぎ出す。兎の注意にてんから耳を傾けなかつた狸は泥舟だと氣がついてあわてだしたがもう遲い。とう〳〵舟と共に沈んで終う。そこで皆がやんやとお祝ひして目出度（寫眞は對話唱歌の一場面）

演藝案内

京龍館

東キネマ 帝キネマ

二十二日より三日間上映 大衆料金十錢 [illegible]

改訂新版 大岡政談 前篇 [illegible]

激流に逆ひて

商船學校時代

京城演藝館

京城本町三

珍藝小唄劇ノ開祖 萬才界ノ人氣王 橘家太郎一行 橘家菊春 外二十余名

婦人公論連載小説 女給 問題ノ本人 小夜子 君江 特別出演

十一月十九日ヨリ午後五時開演

大正館

松竹蒲田 拾圓貳拾五錢 [illegible]

〇〇自慢

何が彼女を裸にしたか

女難の與右衛門

東亞倶樂部

大岡政談 中篇

朝日座

本町五丁目

當る十一月二十四日より 松竹浪花座引越興行

喜劇 樂天會 五十餘名

第一 頭 一場

第二 小唄劇 南地小唄 三場

第三 社會劇 親の味 一場

第四 喜劇 F光線 一場

毎夕六時開演 入場料 特等 [illegible] 二十四、廿五、廿六日三日間限り

樂園に泣く女

伯林の尖端兒

朝鮮劇場

二十四日より四日間

戰ふ隊商

スキ テ イ

中央館

男一匹度胸刀

浪花館

京城明治町一

ハレー氏大一行

萬歳 落語 珍藝 音曲 手踊

モダン漫談 學者犬

妻吾物語

娘亂暴記

喜樂館

天國其日歸り

少年選手

船舶出帆

阿波共同汽船出帆

芝罘、威海衛、大連行　利通號

威海衛、芝罘、大連行　共同丸

鎮南浦、大連行　長山丸

定期出帆 朝鮮郵船

代理店 野口商會

博多航路（阿多行）

仁川出帆 代理店國際通運支店

木浦出帆 代理店木浦支店

元山出帆 代理店國際通運支店

日本郵船出帆

鴨谷汽船出帆

大連直行（大連航路）

仁川發

鎮南浦發

仁川發

仁川代理店 日鮮海運株式會社

京城代理店 國際通運株式會社支店

鎮南浦代理店 日鮮海運出張所

[illegible]

源太時雨

△根氣と元氣はレーベンでつける　健腦強精 最適藥

若き日は 人生の黄金時代

その若々しさと うるはしさを いつまでも保つことが 確かに出來ます クラブ美身クリームの 御常用によつて……

クラブ美身クリーム

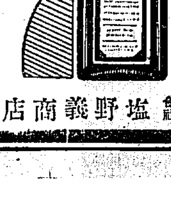
アレ止めに　日ヤケ止めに　粉白粉下に

鎮咳 ファトシン

祛痰作用最高位（溶血力三百萬倍）

氣管支カタル、喘息 感冒、肺炎、百日咳 肺結核等その他呼吸器疾患に伴ふ 咯痰・咳嗽に

品質優良 効果卓絶



株式會社 塩野義商店 大阪市東區道修町 東京市日本橋區伊勢町

昭和六年十一月廿四日（明治卅九年八月十日第三種郵便物認可）

京城日報

號外

發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社 光化門局四百番 振替京城三〇〇 編輯兼發行人中野駿夫 印刷人小川三之介

本號外は本紙に再錄せず

日本の提案を基礎に理事會決議案承認

撤兵には全く關係がない

草案は日支兩國に通告

【パリ二十三日發至急報】本日午前十時五十分開會の聯盟秘密理事會はドラモンド氏起草の支那に對する混合調査委員會派遣の決議案に異議なく午後零時十分散會した、右決議案は日本の提案を基礎としこれに理事會の意向を加味したもので、撤兵とは全く關係がないことになつてゐる。なほ右決議草案は本日午後日支兩國に通告される

混合調査案の審議着手

【パリ二十三日發至急報】日支兩國を除く理事國代表は本日午前十時五十分佛國外務省に參集、ドラモンド氏その他專門委員の手により對支混合調査決議草案の審議に着手した

「査問」でない干涉なしの「調査」

一致採擇まで大事をとる

【パリ二十三日發至急報】本日審議開始された聯盟事務局起草の決議案の內容に關し確聞するに右決議案は支那に對する「調査委員會」に關するもので、干涉の權限あるが如き誤解を避くるため査問委員會とせず、特に調査委員會としたものと解される、なほ決議案が一致採擇を得る見極めがつくまでは公開會議の日取りは決定しない

けふも秘密理事會再開

【パリ二十三日發至急報】二十四日午前十一時より更に秘密理事會が開かれることになつた

調査委員派遣案は日本案より權限廣汎

支那側は冷然たる態度

【パリ廿三日發至急報】支那調査派遣に關する事務總長ドラモンド氏の起草にかゝる理事會決議草案を審議する爲め本日午前十一時半から十二ケ國會議開かれ午後零時二十分散會したが右草案は日本が受諾し得べしと思惟さるゝものよりもより廣汎なる調査の權限と完全なる說明字句を包含するものと諒解さる、しかして支那側は理事會をして日本軍撤兵問題に逆戾りさせる迄は決議案に關し眞面目に討議を爲す意思なき模樣で冷然たる態度を採つてゐる（二十四日午前一時三十七分着電）

二決議案を起草

理事會にかく

作成迄には波瀾あらん

【パリ廿三日發電】十二ケ國會議は別項の如く支那調査委員會に關する決議案を審議した結果支那側の調査委員會案と撤兵問題とを關聯せしめんとする主張強硬なるに鑑み遂に二つの決議案即ち一つは

支那調査委員會決議案

一つは

撤兵問題決議案

を今明日中に起草し二案を同時に理事會全部をして受諾せしめんとするものにあるものと見られる、尙ほ調査委員決議案に關しては小國代表は日本政府の制限さることの不可にして獨立の權限を持つべきことを主張し居り、撤兵問題決議案に關しては日本の反對は明かで理事會としては去る九月卅日の理事會決議案に依る日本軍撤退の支那側の要求を拒絶する意義なき立場にある關係上、右二決議案起草は今や困難なるものあり且議案作成までには尙ほ多くの波瀾を豫期されてゐる

欧洲軍隊を派遣され度し

支那代表表示す

【パリ廿三日發至急報】施肇基代表は調査委員をして日本軍の撤兵を開始せしめる爲め、且日本軍の撤兵開始と交代に滿洲における日本人の生命財産の安全保障の爲め即時歐洲の軍隊を極東に派遣され度き旨を述べ、その歐洲軍極東派遣に要する一切の費用は支那が支辨するに吝でないことを表示したものと諒解される、廿四日の理事會秘密會は調査委員會に關する日支兩國代表の提出する書面に依る最後的綱要を更に審議することゝならう

本國の命令でない全くの自由意志

觀戰と同じ氣持で來た

東京駐在大公使館武官連通過

國際聯盟の空氣と照合し時節柄世人の注目を惹く東京駐在大公使館附武官シムソン中佐（英）マックレイ中佐（米）ベロン少佐（佛）サロベ中佐（アルゼンチン）ライヒマン少佐（ポーランド）の滿洲事變地視察團一行は參謀本部副官諫山少佐案內にて昨廿三日午後七時京城驛着、出迎への本府小田通譯官、佛國領事シャロアン氏等と挨拶を交し同二十分元氣よく北行した、車中刺を通ずれば何れも瀟洒たる容貌の一行は快く記者と面會し英國大使館附武官シムソン中佐は時々日本語を交へつゝ語る

『參謀本部から事變地視察の希望ならば案內しやうとの申出があつたので吾々五ケ國のものが諫山少佐に案內して貰つてやつて來た、決して本國の命令に依るものでなく全くの吾々の自由意志で過般の大演習觀戰と同じ氣持で來た、從つて報告書作成を命ぜられもせず、また報告書を送らうとも考へてゐない、從つて聯盟とは全然別個のものである、常に東京で友人附合をしてゐる者達の旅行である、日程視察地は奉天で決定する事になつてゐるが、一週間の豫定でなるべく各地に行つて見度いと思つてゐる』

是に傍にゐた諫山少佐は語る

『行つて見度ければ案內しやうと當方から申出たら五ケ國が希望したので案內して來た、視察の目的に重大なる意味はないが正しい觀察をして好い印象を與へ好い結果を招けれは本懐である』

斯くて金村驛を過ぎれば一行は空腹を訴へ、先を爭つて食堂車へ赴いた

米國官邊樂觀に傾く

【ワシントン廿二日發電】日支紛爭に對するアメリカ官邊の態度は昨日來大いに樂觀に傾き平和招來の事情が有力化して來てゐると見てゐる、なほスチムソン長官がチチハル占據に依り日本へ警告を發すると傳へられたが別にスチムソン長官から口上書を送つたことはない、又日米間に何等論議されたこともないと在米日本公館が述べた爲め最早や懸念ないとされてゐる

支那代表ドーズ氏と會議

【パリ廿二日發電】支那代表施肇基は本日午前十一時ドーズ米大使を訪ひ會談した右內容は支那調査員派遣案に關するものと諒解さる

支那を口說く

【パリ廿三日發電通至急報】廿三日の公開理事會で正式決定を見るべき支那調査委員派遣に關する決議案に就いて日本政府の要求は全部提出されたので如何にして支那を承服せしむるかに就きブリアン議長、ドラモンド氏等が頻りに施肇基との間に私的會商を爲しつゝあり今明日中には理事會は開會せぬ模樣

裏面に續く

政局危機去らず

内相挑戰的態度

聲明の上書を爲す

政局紛糾するか

【東京電報】若槻首相と安達内相の會見で當座の諒解が出來た樣だが、安達内相は私邸を作戰本部として積極行動を探らんとしつゝあり 若槻首相及び黨出身閣僚と安達内相の對立愈よ甚だしく閣内の不統一は救ひ難き危機を展きつゝある、若槻首相は飽くまで現内閣で突き進む方針であるが少くとも安達内相もこのまゝに引下る譯に行かず、結局若槻首相の決意も如何ともする能はず現内閣はこの機會において終焉を見るものと見らるゝに至つた

閣内不統一で現内閣は終焉か

危機は展かれつゝあり

【東京電報】安達内相の聲明書につき廿四日首相内相の會見あり、内相は國民内閣に向つての行動はこれ以上積極的にはやらぬと諒解を與へたにも拘らず、廿三日午後五時安達内相は更に左の如き聲明を試み聲明の上書を爲し若槻首相に對する挑戰的態度を採つた、之れに依り政局は更に紛糾を見るものと見られる

協力内閣の提唱は大演習出發前に既に首相と二日間に亘り懇談したところである、吾輩の信念は少しも變らない、此の重大なる時期に當つてやす〳〵と協力内閣に反對するものは愛國心のないものといふべきだ、昨日首相と會見の折首相は協力内閣は主義として賛成であるがその實現は困難と言はれた、勿論その實現は困難が伴ふは免れぬがいよ〳〵その實現が可能であるか不可能であるかは今後の問題であると云々

尙ほ内相は運動繼續の心算であらう

靜觀自重 協力内閣には反對

政友會の對時局態度

【東京電報】現下の政局に對し政友會は時局の重大性に鑑み一切の策動を排し只管靜觀自重の態度を持することゝなつた、而して協力内閣に對しては犬養總裁以下首腦部は反對の意向を有し直接交渉あるも成立不可能と見て拒絕することゝなつてゐる、從來安達一派と通ずると見られてゐた黨内の一部も單獨内閣派に合流し黨一致時局に善處するに努めてゐる

自重を促す

三木氏行動開始

【東京電報】廿二日夜鈴木喜三郎氏と會見した三木武吉氏は廿三日安達内相、小笠原長幹伯、原脩次郎等を歷訪し時局拾收に就き積極行動を開始した、即ち三木、鈴木兩氏の會見で鈴木氏は協力内閣を拒絕せるため三木氏は廿三日の歷訪で會見顛末を報告し安達内相の自重を促した、これに對し安達内相は、與下の情報と別個のものが自分の手許にある、自分は不可能とは思はぬがこのまゝ時局を拾收し得ば自說は固執せぬと暗に若槻内閣の行詰りをほのめかした、それより原鐵相を訪ひ午後三時十分辭去した。

安達内相が辭職すれば内閣の瓦解は免れまい

貴族院方面の觀測

【東京電報】政界の一部殊に貴族院方面では安達内相は聲明書問題に關聯し辭職すべしと見てゐる、安達内相が内閣の異端者となつた以上他の閣僚との折合上辭職は免れまい、内相として辭意を表明せば内閣の瓦解は免れまいと見られてゐる

政友會にも色氣はある

その動き如何で急轉もする

【東京電報】若槻首相・安達内相の會見で現狀維持で進むに一致したとは言へ安達内相としては重大決意を以つてこゝに出でたもので暫く政友會の出様を見て辭職せんとする意向と見らる、政友會も内相の聲明に大旋風を捲き起してゐるから模樣を見た上で若し政友會側がこれに應ぜんとする意向を示めし來たらば安達、犬養兩氏の會見が行はるべく目下政友會側の態度如何で聯立内閣成立に急轉換を見るであらう

貴院と財界方面の觀測

【東京電報】安達内相の投ぜる一石は重大波紋をゑがき政局に大なる不安を加へ政界空前の難局となつたが、之に對し貴族院、並に財界方面は現下の時局は滿洲問題、財政問題等重大時期に當りこの際政局不安は國家の大なる不利となるから一日も速く總辭職して他の内閣を成立せしめるか又は黨内一切の策動を休止せしめ政局の安定をはかるべきだとし一日も速かに政局の安定をはからねば政府の窮地は益々重大化するものとなしてゐる

學良宣戰決意 熱河軍に出動命令

錦州北方に移動集結す

【奉天廿三日發電】張學良は對日宣戰を決意し熱河の湯玉麟に對し錦州一帶に出動を命じたので、熱河軍の精銳な騎兵一箇旅二千は最近錦州に集中したが、更に熱河軍主力は昨日より移動を開始し錦州北方北票一帶に集結した

蔣の北上を俟ち奉天を襲はん

錦州軍の主力既に到着

【奉天廿三日發電】錦州一帶に兵力を集中した榮臻は蔣介石の北上をまつて近く奉天に向つて大擧遠征の企圖あり錦州軍の主力部隊は既に溝幇子に到着し多數別動隊は昨今新民府に潜入しつゝあり我軍は嚴戒中

錦州を中心に― 奉天西部方面緊張

兵力を集中する學良

【奉天廿三日發電】錦州に在る榮臻は最近益々北寧線打通線一帶に增兵を敢行し、公安局長の黃顯聲と協力し奉天省西部各地に散在する馬賊を旅長或は團長に任命しこれと連絡を計策中で、一方熱河省においても傍觀的態度をとつてゐた湯玉麟又東部省境に兵力を集中し榮臻援助の姿勢を執り錦州を中心に奉天西部の空氣は益々緊張して來た

張學良便衣隊 我軍用列車の顛覆を圖る

我軍二名と驛員一名負傷す

【奉天廿四日發電】廿三日午後六時半奉天城大東門外にて我軍用列車が軍隊二百名を輸送運行中機關車は一大音響と共に爆發し大破損を爲し、客車一輛脫線顛覆鐵路員吾日恭は腕を折り我軍二名負傷した、原因は張學良の便衣隊が枕木をはずして置いた爲めである

對日行動を採らんとす

賓縣の臨時吉林省政府

【奉天廿三日發電】賓縣にある臨時吉林省政府代理誠允は最近張作相に對し吉林の窮狀を以つて日本軍の後部隊の背後を衝き一擧にこれを殲滅するか若くは戰爭を全然中止して速かに日支直接交渉を開始し問題を解決するか二途の内何れを選ぶべきか命令され度しと請訓したに對し張作相は蔣介石は積極的對日策戰により日支問題を解決する方針なれば近日中に出動命令あるべくその時は具體的對日策戰命令を下すにつきそれ迄待機兵を養ふべしと訓令した

山海關惡化

邦人守備隊兵營に避難

【天津廿三日發電】天津方面の形勢逼迫と共に山海關の形勢險惡化し本日同地在住の邦人は全部守備隊兵營に避難した

二十支里外に撤退終る

正規兵を便衣隊に改變

【天津廿三日發電】我抗議により正規兵の廿支里外撤退は昨日までに終つたが、反張便衣隊に備へる爲め三千の正規兵を便衣隊に改變し、市中に配置した

（本號外は廿四日午前六時半發行）